

平成30年度 豪・メルボルン短期留学プログラム
【プログラムの参加を考えている学生へのメッセージ】

A類 美術選修 2年生

私は、あまり英語が得意ではないので、このプログラムに参加するかどうかすごく悩みました。しかし、先生が「英語力に関係なく積極的にコミュニケーションをすることが大事だ」とおっしゃってくださったので、その言葉に勇気をもらい参加を決めました。実際にプログラムに参加して、英語が聞き取れないこと、うまく伝えられないことが多々ありました。そんな中でも、とにかく“楽しむ”ことが大切だと思います！頑張ってください😊

E類 多文化共生コース 2年生

大学のプログラムは、観光では決して行くことのできない教育現場や現地の施設に行ける貴重な機会です。大学1年生の頃から自分の興味を広げ、海外に出る機会を増やすべきです。様々な人との出会いや経験を通して、価値観の違いを感じたり、あるいは共感したり、時には世界観が変わったりと、自分の考えの幅が広がり柔軟になります。先生方のサポートもあるため、心強いです。

E類 生涯学習コース 2年生

海外に行くことが初めてで、なかなか勇気が出ないという人も多いのではないかと思います。私も初めての海外で分からないことや不安がいくつもありました。でも、実際に行ってみたらとても良い経験になるうえ、引率してくださる先生方や一緒に行く学生たちのおかげで問題なく楽しく過ごせました。

10日近く実家から離れることも初めてだったので少し心配でしたが、むしろこれくらいの期間で良かったと思います。内容が濃くて意外とあっという間の短期留学で、特に苦もありませんでした。もっと期間の長いものであったらホームシックにかかっていたり、途方もなく疲れてしまったりしていたかもしれません。そのため、海外初心者の私には程よい期間であったと思っています。

普通の旅行では見学できない現地の学校を訪問できるのも、こうしたプログラムの良いところだと思います。また、ワークショップやプレゼンなどで現地の人と関わる機会が多いので英語に挑戦してみたいと思う人にぴったりだと思います。英語があまり得意でない私の話にもきちんと耳を傾けてくれた人が多くて、「こういう人たちにちゃんとと思っていることを伝えたい」と思い、英語を頑張るモチベーションが高まりました。

1回勇気を出したらとても貴重な経験ができると思うので海外未経験の人でも是非参加してみてください。